

日時	場所	会場	公演名	出演者	主催・企画	後援・協賛	入場者数
2013年 平成25年 8月18日 (日) 8月19日 (月)	鹿児島	かごしま環 境未来館 宝山ホール	第23回メダカのコンサート	池田博幸 川野さわか 中迫千絢 山崎眞行(フルート)	NPO法人メダカの 学校かごしま		700人

1993年夏 鹿児島風水害から20年

第23回

メダカの コンサート

東日本大震災チャリティー

2013年 **8月18日** (日) 午後3時
宝山ホール(鹿児島県文化センター)

フルート：池田博幸
川野さわか
中迫千絢
ピアノ：中島俊子
た；池田泰子
川野恭子
合唱：コールはらら
「メダカの子ども」合唱団
& マミーズ
おはなし：松本清志
会；澄本禎子

入場料

一般 1,000円
大学生以下 500円
(幼児は無料)

十字屋クロス、山形屋、のプレイガイド
および「メダカの学校」事務局・会員
で発売中

連絡先：「メダカの学校」事務局 257-8143 (池田)
<http://www11.ocn.ne.jp/~medakago/index.htm>

主催 NPO法人 メダカの学校かごしま
後援 鹿児島県・鹿児島市・鹿児島市教育委員会
南日本新聞社・NHK鹿児島放送局・MBC南日本放送
KTS鹿児島テレビ・KKR鹿児島放送・KYT鹿児島放送テレビ

池田 泰子 (合唱指揮)

鹿児島大学教育学部音楽科入学。在学中2年間東京芸術大学器楽科(ファゴット)委嘱留学。声楽を、有馬万里代、瀬山詠子、板橋勝の各氏に師事。第18回南日本コンクール声楽部門にて優秀賞受賞。鹿児島純心女子学園に5年間勤務。78年西ドイツに渡り、ファゴットをルイス・カーク氏に、声楽をアンドレアス・ネック氏に師事。MBCジュニアオーケストラ、及び設立当初より鹿児島交響楽団、鹿児島ウインドアンサンブルに所属。MBCジュニアオーケストラでは講師も務める。帰国後、夫博幸とともに県内の学校、養護学校の巡回演奏を始める。その後、声楽に専念し、「コールはらら」創立時より指揮者として、活動に参加。99年より「コール中央」「メダカの子ども」合唱団の指導も努める。

山崎 眞行 (フルート)

釜石市出身。国立音楽大学器楽科卒業。フルートを故高橋安治、木下芳丸、齋藤賀雅の諸氏に師事。釜石で山崎音楽教室を主宰。岩手大学教育学部音楽科の講師を16年間務め、東京アーティスツ合奏団、東京ファインアーツ合奏団のメンバーとして全国的な演奏活動に携わる。日本フルート協会理事としてコンベンションコンクールの審査員や、広島、大阪、東京でのコンサート、アルゼンチン、ブラジル、ハンガリー、ドイツでの演奏旅行に参加。2002年には、ウィーンフィルのヴァイオリン奏者ベルンハルト・ビベラウザー、アドリアン・コックス両氏との共演によるリサイタル開催。釜石市民吹奏楽団指揮者として活躍するかわら、「釜石の第九」には初演当初からフルート奏者として参加。1986からは管楽器パートのまとめ役として練習を指導するなど、活動を側面から支えた。97年より釜石フィルハーモニック・ソサエティ音楽監督、99年より常任指揮者。甲子歌う会、鶴住居・歌を楽しむ会の合唱指導も手がけるほか、音楽集団Singを主宰。釜石商工高校、釜石高校の吹奏楽部コーチも努める。

池田 博幸 (フルート)

故榎園嘉明氏のもとで7年間フルートを学び、1972年、鹿児島大学教育学部音楽科卒業後、旧西ドイツに渡り、国立北西ドイツ音楽院(デトモルト)でパウル・マイゼン教授に、1974年よりハンノーバー国立音楽・演劇大学でブルクハルト・シェッファー教授に学び、金昌国氏の教えを受ける。ピッコロ奏法をローレンツ・ヘルガルト氏に学ぶ。卒業後、1976年より1981年までブレーマーハーフェン市立劇場オーケストラのフルート奏者を勤め、1981年6月帰国。以後、県内外で数多くの演奏会に参加し、今日に至る。鹿児島フルートアンサンブル主宰。鹿児島アマチュアフルート愛好者の会「素笛(すてき)」指導者。「メダカの学校」事務局長。2009年4月から「メダカの子ども」合唱団&マミーズを指導する。

コール中央

指揮 池田泰子 ピアノ 中島俊子
練習日 金曜日 10:00~12:00



いっしょに歌いませんか
毎週金曜日 ダイエー内キヤンセ他

連絡先 電話 099-255-8333 松尾まで

寄付

NPO法人ガバチョ・プロジェクト
スタッフ

山崎眞行